

問1 ヨーロッパ連合（EU）が共通通貨「ユーロ」を導入した背景や目的について述べた文として、正しいものはどれですか。（2018

年 愛媛公立入試 類似）

1. 加盟国間での貿易において、為替相場の変動リスクや両替の手間を解消し、経済活動を活性化させるため
2. 加盟国独自の文化を完全に排除し、ヨーロッパ全土の言語や習慣を一つに統一するため
3. ヨーロッパ以外の国々との貿易を一切禁止し、域内だけで自給自足できる経済体制を築くため
4. すべての加盟国の財政赤字を肩代わりし、特定の国が経済危機に陥るのを防ぐため

問2 国際連合でも採用されている「人間の安全保障」の考え方にに基づき、地球規模の課題解決を目指す際の視点として、最も適切な説明はどれか、次の中から選びなさい。（2023年 滋賀公立入試 類似）

1. 国家の主権を維持するために、軍事力を強化して国境の防衛を確実にする。
2. 憲法によって政治権力を制限し、公権力の濫用から国民の自由を守る。
3. 紛争や貧困などの脅威に対し、一人ひとりの生存、生活、尊厳を守ることを優先する。
4. 特定の国と軍事同盟を結ぶことで、他国からの攻撃を抑止し地域の安定を図る。

問3 世界では約9人に1人が栄養不足の状態にある一方で、先進国などでは本来食べられるのに捨てられてしまう食料廃棄が大きな課題となっています。この問題の名称と、食料支援を通じて飢餓や貧困の解決に取り組んでいる国連機関の名称の組み合わせとして正しいものを次の中から選びなさい。（2023年 佐賀公立入試 類似）

1. 食品ロスと国連世界食糧計画（WFP）
2. 食料自給率と世界保健機関（WHO）
3. 人口減少と国際連合児童基金（UNICEF）
4. 南北問題と世界貿易機関（WTO）

問4 平和を象徴するオリーブの枝のデザインが旗に用いられている、1945年に設立された国際連合の役割や特徴について、正しい説明を選択してください。（2023年 北海道公立入試 類似）

1. 世界平和の維持と、国際的な経済・社会・文化などの協力の増進を目的としている
2. 第一次世界大戦後の1920年に、ウィルソン大統領の提案によって設立された
3. 本部はスイスのジュネーブに置かれ、全会一致を原則として意思決定を行う
4. 加盟国による軍事同盟としての側面が強く、特定の地域での紛争解決に特化している

問5 国際連合の専門機関の一つであるWHO（世界保健機関）が果たす役割として、最も適切な説明を選びなさい。（2018年 岐阜公立入試 類似）

1. 開発途上国の子供たちへの食糧援助や教育環境の整備を主導する。
2. 各国の感染症の発生状況を監視し、ワクチンの普及や公衆衛生の指導を行う。
3. 世界の平和と安全を維持するため、紛争地域に平和維持活動（PKO）を派遣する。
4. 加盟国間の貿易摩擦を解消し、自由貿易を促進するためのルール作りを行う。

問6 国際連合の運営予算について、2022年時点の各国の分担率を示した統計では、総額約32.2億ドルのうち、アメリカ合衆国が22.0%で第1位、中国が15.3%で第2位となっています。この統計において、8.0%の分担率で第3位となっている国はどこですか。（2024年 和歌山公立入試 類似）

1. 日本
2. ドイツ
3. イギリス
4. フランス

問7 安全保障理事会の仕組みと拒否権の行使が、国際情勢に与える影響について説明した文として、最も適切なものはどれか。

（2017年 神奈川県公立入試 類似）

1. 常任理事国の利害が対立すると、実効性のある決議が採択できず、安全保障理事会が機能不全に陥ることがある。
2. 拒否権が行使された場合は、国際連合事務総長が最終的な決定を下すため、国際社会の混乱は未然に防がれる。
3. 非常任理事国の10か国のうち、過半数の国が賛成すれば、常任理事国が行使した拒否権を無効にすることができる。
4. 拒否権は経済制裁に関する決議にのみ適用され、平和維持活動（PKO）の派遣などの軍事的な決定には適用されない。

問8 紛争地域において、国際連合が中心となって停戦の監視や選挙の管理、さらには壊れた道路や橋の補修といったインフラ整備などを通じて、地域の安定と平和の維持を図る活動を何と呼びますか。（2024年 島根公立入試 類似）

1. PKO（国連平和維持活動）
2. ODA（政府開発援助）
3. NGO（非政府組織）
4. UNESCO（国際連合教育科学文化機関）

答え合わせ・解説

問1	答え 1 加盟国間での貿易において、為替相場の変動リスクや両替の手間を解消し、経済活動を活性化させるため	ユーロの導入は、域内市場を一つの大きな経済圏として機能させるための重要な施策です。通貨を統一することで、企業や個人が国境を越えて取引する際の手数料が不要になり、価格の比較も容易になるため、自由な競争と経済の効率化が促進されました。
問2	答え 3 紛争や貧困などの脅威に対し、一人ひとりの生存、生活、尊厳を守ることを優先する。	人間の安全保障は、国家単位の防衛（軍事的な安全保障）だけでは解決できない飢餓、疾病、人権侵害といった問題を、個々の人間のレベルで捉え直す理念です。選択肢にある軍事力の強化や軍事同盟は「国家の安全保障」に関連する内容であり、憲法による権力制限は「立憲主義」の説明です。人間の安全保障は、国境を越えた地球規模の課題に対し、個人の尊厳を重視する対話や協力の姿勢を示しています。
問3	答え 1 食品ロスと国連世界食糧計画（WFP）	先進国を中心に発生している、本来は食べることができるのに廃棄されてしまう食料の問題を「食品ロス」と呼びます。この対照的な問題として、開発途上国などでは深刻な飢餓に苦しむ人々が存在しています。国連世界食糧計画（WFP）は、こうした飢餓や貧困を解決するために世界100カ国以上の国と地域で食料支援を行っている機関です。世界保健機関（WHO）は公衆衛生、世界貿易機関（WTO）は自由貿易の促進を目的としているため、活動内容が異なります。
問4	答え 1 世界平和の維持と、国際的な経済・社会・文化などの協力の増進を目的としている	国際連合は、紛争の防止や平和維持だけでなく、ユネスコ（UNESCO）や世界保健機関（WHO）などの専門機関を通じて、教育、保健、経済協力といった幅広い分野で国際的な協力を進める役割を担っています。1920年に設立され、全会一致を原則としていたのは前身の「国際連盟」です。
問5	答え 2 各国の感染症の発生状況を監視し、ワクチンの普及や公衆衛生の指導を行う。	WHOは、感染症の流行に対する国際的な警告の発令や、発展途上国における医療技術の指導、衛生統計の作成などを行っています。子供の支援に特化しているのはUNICEF（国連児童基金）、経済・貿易を扱うのはWTO（世界貿易機関）であり、WHOは「健康」という側面から国際社会に貢献しています。
問6	答え 1 日本	国際連合の運営予算を賄うための国連予算分担率は、各加盟国の経済力（国民総所得など）に応じて3年ごとに改定されます。日本は長らくアメリカに次ぐ第2位の分担率を維持してきましたが、近年の経済成長を背景に、2019年の改定以降は中国が第2位となり、日本は第3位となっています。
問7	答え 1 常任理事国の利害が対立すると、実効性のある決議が採択できず、安全保障理事会が機能不全に陥ることがある。	拒否権は強力な権限であるため、常任理事国のいずれかが自国の利益や同盟国の立場を優先してこれを行使すると、国際的な介入が必要な事態であっても国連として方針を決定できなくなります。冷戦期の米ソ対立や、近年の紛争における大国間の対立において、この「機能不全」が国際社会の大きな課題となっています。
問8	答え 1 PKO（国連平和維持活動）	国際連合（国連）の主導で行われるこれらの活動は、英語の頭文字をとってPKOと呼ばれます。かつては停戦監視などが主な任務でしたが、近年では選挙の公正な実施を助ける活動や、復興に向けた土木作業など、活動の幅が広がっています。政府が直接資金や技術を援助するODAや、民間の非営利団体であるNGOとは区別する必要があります。